

第24回 幸田プレステージレクチャーズ

極微の世界から 新しい材料開発の道を探る



東京大学特別教授
幾原 雄一 氏

いく はら ゆう いち

最先端の電子顕微鏡の分解能は、原子が直接観察できるレベルに達しています。本講演では、最新の電子顕微鏡観察による原子の世界を体験して頂くとともに、原子配列や原子の組み合わせを自在に制御したナノテクノロジーについて紹介します。さらに、このような原子レベルの構造解析が実際の材料開発にどのように役立っているのかについても説明します。

2025
12/16 火

全席自由

開場 ● 13:00

開演 ● 13:30

幸田町民会館 つばきホール

プロフィール

1983年九州大学工学部卒業、1988年同大学院総合理工学研究科博士課程修了(工学博士)。その後、財団法人ファインセラミックスセンター(JFCC)研究員、米国ケースウエスタンリザーブ大学材料科学科客員助教授、JFCC構造解析部統括部長代理・主管研究員、東京大学大学院工学研究科材料学専攻助教授を経て、2003年より同大学総合研究機構教授。2025年より東京大学特別教授。現在、東北大学材料科学高等研究所教授を併任(クロスアポイントメント)、JFCCナノ構造研究所客員主管研究員を兼任。2019年～2023年の間、日本顕微鏡学会会長。主な受賞は、日本学士院賞(2023)、紫綬褒章(2016)、服部報公会「報公賞」(2017)、米国セラミックス学会フェロー(2011年)、フンボルト賞(独アレクサンダー・フォンフンボルト財団)(2010年)など。専門は、材料科学、セラミック材料、先端電子顕微鏡法。

入場無料

定員400名

**どなたでも受講
できます**

**随時申し込みを
受け付けています**

- 定員になりしだい締め切らせていただきます。
- 申込方法／ホームページ、Eメール、FAX、電話のいずれかでお申し込みください。



※QRコードをご利用ください。
(幸田町ホームページ)

シャトルバス(無料)を運行いたします。

《JR幸田駅(西口)⇄幸田町民会館南玄関前ロータリー》

幸田駅西口(発)		幸田町民会館(着)
12:10	▶	12:30
12:50	▶	13:10

主催 ● 幸田町 後援 ● 中部経済産業局、愛知県、中日新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、東海愛知新聞社、愛知工科大学
お問合せ ● 幸田プレステージレクチャーズ運営事務局(幸田町企画部企業立地課内)

TEL: 0564-62-1111(内線342) FAX: 0564-63-5139 Eメール: companylocation@town.kota.lg.jp